

## 第1号議案資料-1

# 大阪大学工業会 令和5年度事業報告および決算について

はじめに

大阪大学工業会では、令和2年度に公益目的財産利用の終了後、新規会員の減少傾向もあり、大幅な赤字収支が継続している中、経費節減に努めると同時に、会員へのサービス維持・向上を目指し活動を行っているところ。

工業会本体の赤字額は令和3年度で約1025万円、令和4年度で約705万円であった。

令和5年度予算では約690万円の赤字を見込んでいたが、約500万円の赤字に抑えることができた。これは、収入面では、会員減少が想定より大きくなかったこと、資金活用を行ったこと、支出面では、ホームページの大幅改造を先送りしたことなどが要因である。

主な活動と収支を以下に示す。

## I. 実施事業と費用

### 1. 会誌「TECHNO NET」の発行

- 令和5年度より、会誌発行は、冊子発行年1回(4月)、WEB発行年4回(春・夏・秋・冬)とした。(令和3年:年4回冊子発行、令和4年度:年2回冊子発行 WEB発行なし)
- WEB発行は外注せず、すべて事務局内で編集した。
- これにより、会員への情報提供量を増加させるとともに、経費節減を図った。

【印刷製本費(費用)】 (【 】は経費項目、以下同じ) (郵送料含む)

- 令和5年度:1,626,853円
- 令和4年度:3,468,059円
- 令和3年度:6,450,106円

- 一方、冊子発行回数減少のため、広告収入は減少した。(令和5年度はWEB版には広告を掲載しなかったが、令和6年からはWEB版にも掲載することとし、令和5年秋・冬号にテスト掲載を行った)

【広告事業収益(収入)】

- 令和5年度:92,450円
- 令和4年度:142,400円
- 令和3年度:678,080円(前払い含む、年賀広告含む)

### 2. 大阪大学工業会賞の授与

- 大阪大学工学研究科博士課程前期修了予定の優秀な学生を対象に対し、大阪大学工業会賞の授与を行った。
- 令和4年度から制度を変更し、工学研究科の各専攻から候補者を推薦いただき、企画・展望ワーキンググループのメンバーにて審査を行い、受賞者を決定している。

- ・ 令和 5 年度については 15 名の方が受賞された。
- ・ 副賞として一人 3 万円を贈呈した。(令和 3 年までは 5 名以内、副賞一人 10 万円)
- ・ 賞状作成の内作化等の経費削減を行った。
- ・ 受賞者の研究内容については、各受賞者に紹介原稿を作成いただき、工業会ホームページで一般公開を行った。令和 6 年度テクノネット WEB 版でも順次公開予定。

【奨学事業費】(吹田祭支援約 24,000 円含む)

- 令和 5 年度費用:482,612 円 (受賞者 15 名)
- 令和 4 年度費用:432,517 円 (受賞者 13 名)
- 令和 3 年度費用:473,920 円 (旧制度受賞者 4 名)

#### 4. 講演会の実施・共催

(1)通常総会における講演会(現地開催+オンライン開催)(費用0)

講師: 近畿経済産業局 局長 伊吹英明 様

演題:「関西経済の未来に向けて～経済産業省の取組紹介～」

(2)冶金会講演会の共催

- ・ 冶金会が実施する総会併設の講演会の共催を行った。(共催金 1 万円/回)
- ・ 開催内容は会誌テクノネットで紹介。

<第 1 回>

7 月 22 日(土)13:00~15:45 オンライン開催

・「持続可能社会形成のための冶金プロセス研究」

大阪大学大学院工学研究科 マテリアル生産科学専攻 教授

吉川 健 氏(H12・学界)

・「カーボンニュートラル時代の日本の鉄鋼業」

日本製鉄株式会社 技術開発本部 鉄鋼研究所 高靱性鋼材研究部長

重里 元一 氏(金属材料 H2)

<第 2 回>

3 月 25 日(月)16:30~17:20 オンライン・対面のハイブリッド方式

・「組織制御による新材料の開発と次世代自動車への適用」

トヨタ自動車株式会社 先端材料技術部

チーフプロフェSSIONナルエンジニア

射場 英紀 氏 (金属材料 S60)

(3)吹田祭 講演会

- ・ 吹田祭の講演会に協賛を行った。(協賛金 1 万円)
- ・ 11 月 6 日、吹田キャンパス内センテラスサロンにおいて、工学研究科准教授会主催の吹田祭講演会が実施された。

講師: 京都大学理学研究科物理学・宇宙物理学専攻 准教授 栗田光樹夫氏

テーマ:「東アジア最大の望遠鏡開発」

#### 【講演会費】

- 令和 5 年度費用:33,411 円
- 令和 4 年度費用:89,096 円
- 令和 3 年度費用:33,411 円

#### 5. 支部活動

- ・ 令和 5 年度は、東京支部の活動が本格的に実施されたが、過去の活動費ストックを活用いただいたため、本部からの支給は 0 となった。
- ・ 支部活動の詳細はテクノネット WEB 版各号を参照されたい

#### 【研修費】

- 令和 5 年度費用:0 円 (本部からの支出)
- 令和 4 年度費用:0 円 (本部からの支出)
- 令和 3 年度費用:49,267 円 (本部からの支出)

#### 6. ホームページによる情報発信

- ・ 大阪大学卒業生向け情報、工学研究科情報を含めホームページによる情報発信頻度を向上させた。ただし、ホームページの改定は一通りの改善点がまとまった段階で発注することとし、令和 5 年度は大幅な改定は見送った。

#### 【情報配信サービス】(ホームページ管理費等)

- 令和 5 年度費用: 92,180 円
- 令和 4 年度費用:111,980 円
- 令和 3 年度費用:105,380 円

#### 7. 会員管理システムの管理、メール配信の開始およびメールアドレス登録の促進

- ・ 当会の会員管理はスタンドアローンのデータベースで行っており、大量のデータ入力はシステム会社から出張してもらい作業を行っている。システム利用料および作業費として費用が発生する。(通常管理は事務局員が対応)
- ・ 会誌テクノネットの WEB 配信の連絡、イベントの適宜情報発信を行うため、令和5年1月より会員向けにメール配信を開始したが、既存の会員管理システムを利用したメール配信とし、費用をほとんどかけることなく配信が可能となった。
- ・ なお、個人情報保護の観点から、会員管理システムは通常はインターネットと切り離しており、メール配信時のみネット接続する方式となっている。
- ・ メール配信の送付先拡大のため、会誌などにおいてメールアドレス登録を呼びかけている。

#### 【会員管理システム費】

- 令和 5 年度費用:246,400 円
- 令和 4 年度費用:237,600 円
- 令和 3 年度費用:237,600 円

## 8. 委員会活動(事業部門)

### <編集委員会>

- ・ 会誌テクノネットの編集委員会を年4回開催し、執筆依頼の分担、読者の随筆のコーナー設置などについて検討を行った。
- ・ ZOOM 開催、現地開催併用としたが、工学研究科会議室利用のため費用は発生していない。

## 9. 総会・理事会・WG(管理部門)

以下の会合を実施した。

### <通常総会>

2023年6月19日(月) 17時~18時

- ・ センテラスサロン現地開催および ZOOM の併設で開催
- ・ 総会後は講演会を開催(4. 参照)
- ・ 総会・講演会後に懇親会を実施した(於:工学研究科内ラ・シエーナ)

### <理事会>

2023年5月22日(月) 17:30~18:30 (令和4年度実施・決算)

2024年3月22日(金) 17:30~18:30 (令和6年度計画・予算)

いずれもリモートで開催した。

### <企画・展望ワーキング>

2023年4月14日、8月25日、12月6日、2023年3月8日

いずれもリモートで開催した。

### <新年会>

2024年1月26日 中之島センター サロン・アゴラで開催

### 【会議費(管理用)】

- 令和5年度費用:135,910円(総会時懇親会、新年会)
- 令和4年度費用:0円
- 令和3年度費用:0円

## II. 収入について

### 1. 会費収入および同窓会連合会還元金

- ・ 入会人数の減少傾向が継続しており、会費収入が減少している。
- ・ 同窓会連合会の還元金についても減少傾向にある。
- ・ 一方、賛助会員1社(山本金属製作所様)が加入された。

### 【受取会費】

- 令和5年度収入:2,718,000円
- 令和4年度収入:2,960,000円
- 令和3年度収入:3,460,000円

## 2. 産学人材育成事業業務支援手数料

- ・ 大阪大学工業会では下記3講座がそれぞれ独立事業として実施されており、この経理手続きを工業会本体で担っている。従来その手数料(内部振り替え)を会費など各事業の収入の5%としていたが、①③については令和4年度分から10%とし、②については令和5年度より変更を行った。

### ①応用化学系社会人教育講座

産学高分子塾及び個別企業のニーズに合わせたカリキュラムによる出張高分子塾を開催。

### ②機械工学系技術交流会

講演会及び機械工学関連分野を知るためのラウンドテーブルを開催。

### ③パワエレ技術者塾

実務につなげるパワーエレクトロニクス技術者の育成。

- ・ それぞれの実施内容については別紙1参照

#### 【事務手数料】

- 令和5年度収入:1,702,723円
- 令和4年度収入:1,361,143円
- 令和3年度収入:740,657円

## 3. 資産運用

- ・ 従来国債で3000万円の資産運用を行ってきたが、令和5年度は、さらに3000万円分の社債等を購入し運用枠を拡大した。

#### 【受取利息】

- 令和5年度収入:697,414円
- 令和4年度収入:600,071円
- 令和3年度収入:670,060円

工業会本体収支推移

	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度予算	令和5年度決算
収益	5,903,277	5,093,614	4,680,000	5,210,587
費用	16,149,857	12,142,247	11,601,000	10,175,076
収支(収益-費用)	-10,246,630	-7,048,633	-6,921,000	-4,964,489

以上

## 令和5年度収支（2023.4.1 ～ 2024.3.31）

工業会本体		
収 益		
受取会費	会員会費	2,613,000
	賛助会員会費	30,000
	連合会還元金	75,000
	中計	2,718,000
事業収益	広告事業収益	92,450
	中計	92,450
雑収益	受取利息	697,414
	消費税（その他事業）	0
	事務手数料（その他事業）	1,702,723
	内部振替小計	1,702,723
	中計	2,400,137
<b>収益合計</b>		<b>5,210,587</b>
費 用		
事業費	講演会費	33,411
	減価償却	334,800
	研修費	0
	奨学事業費	482,612
	印刷製本費	1,626,853
	情報配信サービス	92,180
	キャリアアップ支援	0
	会議費（事業用）	0
	中計	2,569,856
管理費	給与	4,468,550
	法定福利費	50,725
	旅費交通費	778,140
	通信費	76,922
	会議費(管理用)	135,910
	減価償却費	0
	消耗品費	79,152
	光熱水料費	85,479
	賃借料	136,701
	租税公課	116,807
	支払負担金	120,000
	リース料	287,760
	会費等集金費	180,890
	会員管理システム費	246,400
	支払報酬	533,500
	雑費	248,378
	振込手数料	59,906
	消費税	0
	中計	7,605,220
<b>費用合計</b>		<b>10,175,076</b>
収支	(収益－費用)	<b>-4,964,489</b>

社会人教育事業(応化 機械 パワエレ塾)		
収 益		
受取会費	社会人教育講座（応化）	0
	機械系技術交流会	6,400,000
	パワエレ技術者塾	2,200,000
	中計	8,600,000
受講料	社会人教育講座（応化）	650,000
	機械系技術交流会	1,700,000
	パワエレ技術者塾	6,077,083
	中計	8,427,083
雑収益	受取利息	159
<b>収益合計</b>		<b>17,027,242</b>
費 用		
	給与	1,147,444
	雑給	70,500
	旅費交通費	215,970
	通信費	67,110
	減価償却費	403,473
	消耗品費	359,959
	印刷製本費	1,155,000
	租税公課	21
	委託費	4,615,063
	講演会費	2,977,028
	奨学事業費	5,350,000
	振込手数料	40,865
	会議費	252,056
	雑費	418,775
内部振替	消費税	0
内部振替	事務手数料(雑費)	1,702,723
<b>費用合計</b>		<b>18,775,987</b>
収支	(収益－費用)	<b>-1,748,745</b>

## 工業会全体（工業会本体＋社会人教育事業）

経常収益計：	22,237,829
経常費用計：	28,951,063
<b>全体収支</b>	<b>-6,713,234</b>

## 工業会本体収支推移・予算決算比較

工業会本体				
収 益	令和4年度実績	令和5年度予算	令和5年度決算	内容
受取会費				
会員会費	2,761,000	2,300,000	2,613,000	会員会費
賛助会員費	0		30,000	賛助会員会費
連合会還元金	199,000	0	75,000	連合会還元金
中計	2,960,000	2,300,000	2,718,000	
事業収益				
広告事業収益	142,400	80,000	92,450	テクノネット広告
公開講座収益	30,000	0		数学講座終了
中計	172,400	80,000	92,450	
雑収益				
受取利息	600,071	600,000	697,414	債券利子
消費税（その他事業）	0	0	0	社会人教育事業の消費税 相殺のためゼロ
事務手数料（その他事業）	1,361,143	1,700,000	1,702,723	社会人教育事業の手数料
内部振替小計	1,361,143	1,700,000	1,702,723	
中計	1,961,214	2,300,000	2,400,137	
<b>収益合計</b>	<b>5,093,614</b>	<b>4,680,000</b>	<b>5,210,587</b>	
費 用	令和4年度実績	令和5年度予算	令和5年度決算	
事業費				
講演会費	89,096	200,000	33,411	講演会費支援
原価償却			334,800	HP償却
研修費	0	100,000	0	支部活動本部支援
奨学事業費	432,517	600,000	482,612	工業会賞副賞等
印刷製本費	3,468,059	1,700,000	1,626,853	テクノネット印刷発送費
情報配信サービス	111,980	610,000	92,180	HP維持管理・改造費
キャリアアップ支援	0	50,000	0	共催行事支援用
夏期数学講座	165,415	0	0	数学講座は2022年度で終了
会議費（事業用）	0	30,000		実会議の会議室費、軽食費
中計	4,267,067	3,290,000	2,569,856	
管理費				
給与	4,326,550	4,300,000	4,468,550	事務局4名分
法定福利費	38,500	55,000	50,725	事務局4名分
旅費交通費	807,790	810,000	778,140	事務局4名分
通信費	85,844	96,000	76,922	電話、郵送費
会議費（管理用）	0	200,000	135,910	総会会食等
減価償却費	377,195	400,000	0	（事業費に移動）
消耗品費	120,848	120,000	79,152	事務用品費
光熱水料費	105,323	120,000	85,479	事務局光熱費
賃借料	135,236	140,000	136,701	事務所賃借料
租税公課	102,834	100,000	116,807	利息への課税
支払負担金	0	60,000	120,000	大学サーバ料
リース料	287,324	290,000	287,760	プリンタリース
会費等集金費	230,713	300,000	180,890	入会案内関係
会員管理システム費	237,600	300,000	246,400	会員管理システム利用・入力作業
支払報酬	623,725	630,000	533,500	会計事務所等報酬
雑費	333,211	330,000	248,378	委任状印刷等
手数料	62,487	60,000	59,906	振込手数料等
消費税	0	0	0	相殺のため0で設定
中計	7,875,180	8,311,000	7,605,220	
<b>費用合計</b>	<b>12,142,247</b>	<b>11,601,000</b>	<b>10,175,076</b>	
<b>収支（収益－費用）</b>	<b>-7,048,633</b>	<b>-6,921,000</b>	<b>-4,964,489</b>	
年度末資産	126,671,950		121,735,261	（時期づれあり）

# 財 務 諸 表

自：令和 5年 4月 1日  
至：令和 6年 3月31日

〒565-0871  
吹田市山田丘2-1  
大阪大学大学院工学研究科内センテラス3階

一般社団法人 大阪大学工業会

会長 豊田 政男

貸借対照表

令和 6年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	80,534,346	114,698,641	△ 34,164,295
流動資産合計	80,534,346	114,698,641	△ 34,164,295
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
什器備品	575,045	635,378	△ 60,333
投資有価証券	60,000,000	30,000,000	30,000,000
ソフトウェア	139,500	474,300	△ 334,800
その他固定資産合計	60,714,545	31,109,678	29,604,867
固定資産合計	60,714,545	31,109,678	29,604,867
資産合計	141,248,891	145,808,319	△ 4,559,428
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	874,999	0	874,999
前受金	9,638,800	8,359,993	1,278,807
流動負債合計	10,513,799	8,359,993	2,153,806
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	10,513,799	8,359,993	2,153,806
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	130,735,092	137,448,326	△ 6,713,234
正味財産合計	130,735,092	137,448,326	△ 6,713,234
負債及び正味財産合計	141,248,891	145,808,319	△ 4,559,428

正味財産増減計算書

令和 5年 4月 1日 から令和 6年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費			
正会員受取会費	2,613,000	2,761,000	△ 148,000
賛助会員受取会費	30,000	0	30,000
連合会還元会費	75,000	199,000	△ 124,000
受取会費計	2,718,000	2,960,000	△ 242,000
事業収益			
広告事業収益	92,450	142,400	△ 49,950
公開講座事業収益	0	30,000	△ 30,000
社会人教育講座収益	650,000	1,806,970	△ 1,156,970
機械系技術交流会収益	1,700,000	1,480,000	220,000
機械系技術交流会会費	6,400,000	6,300,000	100,000
パワエレ技術者塾講座収益	6,077,083	5,614,325	462,758
パワエレ技術者塾会費	2,200,000	2,300,000	△ 100,000
事業収益計	17,119,533	17,673,695	△ 554,162
雑収益			
受取利息	697,573	600,244	97,329
雑収益計	697,573	600,244	97,329
経常収益計	20,535,106	21,233,939	△ 698,833
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	1,147,444	3,901,968	△ 2,754,524
雑給	70,500	60,000	10,500
旅費交通費	215,970	350,210	△ 134,240
通信運搬費	67,110	44,772	22,338
減価償却費	738,273	596,425	141,848
消耗品費	359,959	466,530	△ 106,571
印刷製本費	2,781,853	4,447,059	△ 1,665,206
租税公課	21	23	△ 2
委託費	4,615,063	450,000	4,165,063
夏期数学講座事業費	0	165,415	△ 165,415
講演会費	3,010,439	3,367,666	△ 357,227
奨学事業費	5,832,612	7,032,517	△ 1,199,905
情報配信サービス事業費	92,180	111,980	△ 19,800
手数料	59,213	52,081	7,132
会議費	252,056	0	252,056
雑費	418,775	199,668	219,107
事業費計	19,661,468	21,246,314	△ 1,584,846
管理費			
給料手当	4,468,550	4,326,550	142,000
法定福利費	50,725	38,500	12,225
会議費	135,910	0	135,910
旅費交通費	778,140	807,790	△ 29,650
通信運搬費	76,922	85,844	△ 8,922
減価償却費	0	42,395	△ 42,395
消耗品費	79,152	120,848	△ 41,696
光熱水料費	85,479	105,323	△ 19,844
賃借料	136,701	135,236	1,465
租税公課	116,807	102,834	13,973
支払負担金	120,000	0	120,000
会費等集金費	180,890	230,713	△ 49,823
会員管理システム費	246,400	237,600	8,800
リース料	287,760	287,324	436
手数料	41,558	48,488	△ 6,930
支払報酬	533,500	623,725	△ 90,225
雑費	248,378	333,211	△ 84,833
管理費計	7,586,872	7,526,381	60,491
経常費用計	27,248,340	28,772,695	△ 1,524,355
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 6,713,234	△ 7,538,756	825,522
当期経常増減額	△ 6,713,234	△ 7,538,756	825,522
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
税引前当期一般正味財産増減額	△ 6,713,234	△ 7,538,756	825,522
当期一般正味財産増減額	△ 6,713,234	△ 7,538,756	825,522
一般正味財産期首残高	137,448,326	144,987,082	△ 7,538,756
一般正味財産期末残高	130,735,092	137,448,326	△ 6,713,234
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	130,735,092	137,448,326	△ 6,713,234

## 監査報告書

私は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの  
令和5年度における会計監査を行い、次のとおり報告する。

### 1. 監査方法の概要

会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる  
監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。

### 2. 監査結果

上記監査の結果、会計処理については、いずれも適正かつ正確で  
あった。

令和6年5月10日

ダブルライズ税理士法人

社員税理士 和田 浩孝



2024年5月27日大阪大学工業会理事会

第1号議案資料-6

令和6年5月21日

## 監 査 報 告

一般社団法人 大阪大学工業会

監事 山下 直之



監事 隅田 武男



一般社団法人大阪大学工業会における令和5年4月1日から  
令和6年3月31日までの事業内容(収入と支出含む)の状況、  
財務諸表、資産書類(金融機関残高証明等)を確認し、事業内  
容および会計処理が適正かつ正確に行われていることを確認  
しましたので、報告いたします。

以上

## 第1号議案-別紙1

## 大阪大学工業会 産学人材育成事業

## 令和5年度実施報告

## I. 産学高分子塾

実施日	講座名	講義題目	講義時間	講師	受講者数
R5.9.8	産学高分子塾 入門講座	・高分子構造の理解のための化学統計力学 ・高分子構造論1	210分×5	関 修平	8社
R5.9.15		・高分子構造論2 ・高分子構造と熱・電子物性		関 修平	
R5.9.22		重合反応の基礎		宇山 浩	
R5.9.29		高分子材料の物性と分析		藤内 謙光	
R5.10.6		高分子レオロジー		井上 正志	
※すべてオンラインにて開催					

実施日	出張先企業	講義題目	講義時間	講師
R5.10.2	(株)日本触媒	先端高分子複合材料	90分×5	宇山 浩
		接着・粘着		
R5.10.6		高分子の分析技術(表面分析)		藤内 謙光
R5.10.10		ゲル		宇山 浩
		バイオプラスチック		

## Ⅱ. 大阪大学工業会機械工学系技術交流会

### 第 25 期 活動報告（令和 5 年 3 月～令和 6 年 3 月）

#### ◆ 第 114 回

日時：2023 年 6 月 2 日（金）13:30～17:20（総会・講演会）

場所：M4 棟 2 階 201 講義室

参加者：47 名・企業参加数 18 社

〈講演会〉

- 「境界がある流れの計測：計測手法と実験系の工夫で迫る複雑・微小な現象の理解」

大阪大学 大学院理学研究科 宇宙地球科学専攻

助教 山本 憲氏

- 「流体/軟材料の新しい応力場計測法：先端計測機器開発の現状と展望」

東京農工大学 大学院工学府 機械システム工学専攻

教授 田川 義之氏

- パネルディスカッション「流れの実験的計測と数値計算・機械学習の融合」

司会 大阪大学 機械工学専攻 教授 竹内 伸太郎氏

#### ◆ 第 115 回

日時：2023 年 7 月 12 日（金）13:30～16:40

場所：M4 棟 1 階 101 講義室

参加者：33 名・企業参加数 12 社

〈講演会〉

- 「構想から始める設計のすすめ：大学院授業「プロダクトデザイン」での実践から」

大阪大学 大学院工学研究科 機械工学専攻

教授 藤田 喜久雄氏

#### ◆ 第 116 回

日時：2023 年 11 月 10 日（金）13:30～16:50

場所：M4 棟 2 階 201 講義室

参加者：39 名・企業参加数 10 社

〈講演会〉

- 「砂に埋もれたモデルを探して～複雑な因果関係の理解と制御」

大阪大学 大学院工学研究科 機械工学専攻

教授 石川 将人氏

- 「モデリングと制御～観測データからのアプローチ」  
京都大学 名誉教授／大阪大学 コマツみらい建機協働研究所  
特任教授 杉江 俊治 氏
- 「開いた設計と陰陽制御～相手と戦わず調和しよう」  
大阪大学 大学院工学研究科 機械工学専攻  
教授 大須賀 公一 氏

◆ 第 117 回

日時：2024 年 3 月 1 日（金）13:30～15:10

場所：M4 棟 2 階 201 講義室並びにオンライン（Zoom 配信）の  
ハイブリッド形式

参加者：24 名・参加企業数 4 社

〈大学院博士後期課程学生発表会〉

- 「Numerical analysis of the phased array imaging with a stacked plate buffer」  
材料評価工学領域 林研究室 : Mingqian Xia 氏
- 「Toward Industry-Oriented Quantum Imaging with Quantum Ghost Imaging」  
ナノ加工計測学領域 高谷・水谷研究室 Elie Magnon 氏
- 「Stroboscopic sampling moiré microscope for investigation of QTF's mechanical properties」  
ナノ加工計測学領域 高谷・水谷研究室 : Mona Yadi 氏
- 「Wearable Sensor for Plant Monitoring」  
生命機械融合ウェットロボティクス領域 森島研究室  
: Yan Zhao 氏
- 「Mechanical Evaluation System of Microtubules for Enhancing the Contractibility of Biomolecular Artificial Muscle」  
生命機械融合ウェットロボティクス領域 森島研究室  
Chao-Shin Hsu 氏

◆ 機械工学関連分野を知るためのラウンドテーブル

大学院博士前期課程（修士課程）のゼミナールとして実施

日時：2024年3月5日（火）～3月6日（水）10:00～17:15

参加：34社

場所：大阪大学創造工学センター

主旨：大学院博士前期課程（修士課程）のゼミナールとして、機械工学系技術交流会の企業会員から技術紹介を実施していただき、大学院生・学生に産業界の現状理解と将来のキャリアパスを考える機会を設けた。

◆ 第118回

日時：2024年3月22日（金）13:30～16:55

場所：M4棟2階201講義室

参加者：28名・参加企業数9社

〈講演会〉

- 「ナノ構造由来の特性を計測するin-situ 電子顕微鏡技術」  
大阪大学大学院 大学院工学研究科 機械工学専攻  
准教授 平原 佳織氏
- 「接着接合継手における超音波伝搬と非破壊特性評価への応用」  
大阪大学大学院 大学院工学研究科 機械工学専攻  
講師 森 直樹氏
- 「スマート衣服による生体情報計測と女性労働者の健康支援」  
大阪大学 大学院基礎工学研究科 機能創成専攻  
助教 金子 美樹氏
- 「ヒトの認知・実行機能と実世界での行動」  
産業技術総合研究所 人間情報インタラクション研究部門  
副研究部門長 岩木 直氏
- 「機械学習がもたらす新しい精密計測の視点」  
大阪大学 大学院工学研究科 機械工学専攻  
准教授 水谷 康弘氏

### Ⅲ. パワエレ技術者塾

#### ◆令和5年度上期(4月～9月) パワエレ技術者塾

実施日	口座回	受講コース	講義題目	講義時間	講師	受講者数
2023/5/13	1回目	A,B,C	[補講Ⅰ] 電気回路とラプラス変換(過渡解析)[初級]	240分	谷口 研二	40
2023/5/27	2回目	A,B,C	スイッチング回路の要、半導体パワー素子	240分	谷口 研二	44
2023/6/10	3回目	A,B,C	ミクロな目でみる誘電体と磁性体	240分	谷口 研二	42
2023/6/24	4回目	A,B,C	学び直しの制御理論(古典制御、PID制御)	240分	谷口 研二	42
2023/7/8	5回目	A,B,C	電磁干渉(EMI)の正しい理解(電磁気学)	240分	谷口 研二	43
2023/7/22	6回目	A,B,C	[補講Ⅱ] アナログ回路基礎とオペアンプの活用法[中級]	240分	谷口 研二	43
2023/8/19	7回目	A, C	各種コンバータとその制御(Buck,Boost,etc.)	240分	谷口 研二	35
2023/9/2	8回目	A, C	現実のコンバータの課題と対策(電力損失,スナバ,入力フィルタ等)	240分	谷口 研二	37
2023/9/16	9回目	A, C	LT-SPICE講座	240分	高橋 成正	37
2023/9/30	10回目	A, C	KiCAD講座(含:スイッチング電源のノイズ対策)	240分	高橋 成正	37

#### ◆令和5年度下期(10月～3月) パワエレ技術者塾

実施日	口座名	受講コース	講義題目	講義時間	講師	受講者数
2023/10/14	11回目	A, C	コンバータの実際例(Buck, Flyback、評価回路分析)	240分	谷口 研二	38
2023/10/28	12回目	A, C	力率補正回路と環境にやさしいコンバータ(LLC)	240分	谷口 研二	37
2023/11/11	13回目	A, C	[補講Ⅲ] デジタル制御[上級](含む現代制御、GaNのゲート駆動回路)	240分	谷口 研二	36
2023/11/25	14(A)回目	A, C	DC/DCコンバータ: デザインレビュー(前半)	240分	高橋 成正 谷口 研二	34
2023/12/2	14(B)回目	A, C	DC/DCコンバータ: デザインレビュー(後半)	240分	高橋 成正 谷口 研二	31
2023/12/9	15回目	B,C	インバータの種類とその動作原理	240分	谷口 研二	30
2024/1/6	16回目	B,C	各種モータとその駆動方法	240分	谷口 研二	28
2024/1/20	17回目	B,C	モータ制御(ベクトル制御、センサレス制御)	240分	谷口 研二	30
2023/2/4	先端技術 セミナー	A,B,C	先端技術セミナー「回路への影響を考慮した電圧・電流プロービング」	240分	長浜 竜	34

#### ◆令和5年度下期(10月～3月) パワエレ技術者塾「コンバータ基板製作・評価課程」

実施期間	受講コース	実施課程	受講者数
2023.10.1～2024.3.31	A, C	「コンバータ基板製作・評価課程」(14A,14B回目講座での指摘事項を受講生が修正し、その設計を基にコンバータ基板の製作・評価を外部業者に委託して設計の完成度を体得する実習コース。)	25

以上

第1号議案参考資料-1

正味財産増減計算書内訳表  
令和 5年 4月 1日 から令和 6年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	実施事業等会計				法人会計	合計	その他会計				合計		
	継1：振興・啓発	継2：援助・奨学	継3：科学・技術誌の刊行	継4：キャリアアップ			小計	他1：教育講座	他2：ワークショップ	他3：機械技術		他4：パワエレ	小計
I 一般正味財産増減の部													
1. 経常増減の部													
(1) 経常収益													
受取会費					0	2,718,000	2,718,000				0	2,718,000	
正会員受取会費					0	2,613,000	2,613,000				0	2,613,000	
賛助会員受取会費					0	30,000	30,000				0	30,000	
連合会還元会費					0	75,000	75,000				0	75,000	
受取会費計	0	0	0	0	0	2,718,000	2,718,000	0	0	0	0	2,718,000	
受取寄付金					0		0				0	0	
受取寄付金					0		0				0	0	
受取寄付金計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
事業収益													
広告事業収益			92,450		92,450		92,450				0	92,450	
公開講座事業収益					0		0				0	0	
社会人教育講座収益					0		0	650,000			650,000	650,000	
機械系技術交流会収益					0		0		8,100,000		8,100,000	8,100,000	
パワエレ技術者塾収益					0		0			8,277,083	8,277,083	8,277,083	
事業収益計	0	0	92,450	0	92,450	0	92,450	650,000	0	8,100,000	8,277,083	17,027,083	
雑収益													
受取利息					0	697,414	697,414	61		45	53	159	697,573
有価証券売却益					0		0					0	0
雑収益					0	1,702,723	1,702,723					0	1,702,723
雑収益計	0	0	0	0	0	2,400,137	2,400,137	61	0	45	53	159	2,400,296
経常収益計	0	0	92,450	0	92,450	5,118,137	5,210,587	650,061	0	8,100,045	8,277,136	17,027,242	22,237,829
(2) 経常費用													
事業費													
給料手当					0		0	75,400		822,900	249,144	1,147,444	1,147,444
法定福利費					0		0					0	0
雑給					0		0			70,500		70,500	70,500
旅費交通費					0		0			215,970		215,970	215,970
通信運搬費					0		0			14,600	52,510	67,110	67,110
什器備品減価償却費					0		0				403,473	403,473	403,473
ソフトウェア減価償却費	334,800				334,800		334,800					0	334,800
消耗品費					0		0			312,282	47,677	359,959	359,959
印刷製本費			1,626,853		1,626,853		1,626,853				1,155,000	1,155,000	2,781,853
租税公課					0		0	8		6	7	21	21
委託費					0		0				4,615,063	4,615,063	4,615,063
夏期数学講座事業費					0		0					0	0
講演会費	33,411				33,411		33,411	490,026		49,002	2,438,000	2,977,028	3,010,439
奨学事業費		482,612			482,612		482,612	350,000		5,000,000		5,350,000	5,832,612
情報配信サービス事業費	92,180				92,180		92,180					0	92,180
手数料		6,512	11,836		18,348		18,348	5,566		14,069	21,230	40,865	59,213
会議費					0		0			252,056		252,056	252,056
雑費					0		0	88,801		1,122,536	910,161	2,121,498	2,121,498

